

噴火警報とは？

●噴火による災害について、予想される影響の範囲を付した名称で警戒を呼びかけます。

居住地域*を対象

噴火警報 (居住地域) (略称 「噴火警報」)

火口から居住地域まで* } を対象
火口周辺*

噴火警報 (火口周辺) (略称 「火口周辺警報」)

*具体的な対象地域は地域防災計画等に定められます。

●静穏 (平常) な状況は噴火予報で発表します。

●警報が発表されることによって、住民の皆さんへの伝達が迅速かつ確実となります。また、災害が発生する前に適切な防災対応をとることができます。

火山性地震の発生回数など火山の状況を解説する場合は、新たに設ける「火山の状況に関する解説情報」を用いて発表します。なお、これまでの火山情報 (緊急火山情報、臨時火山情報、火山観測情報) は廃止します。

噴火警報の伝達

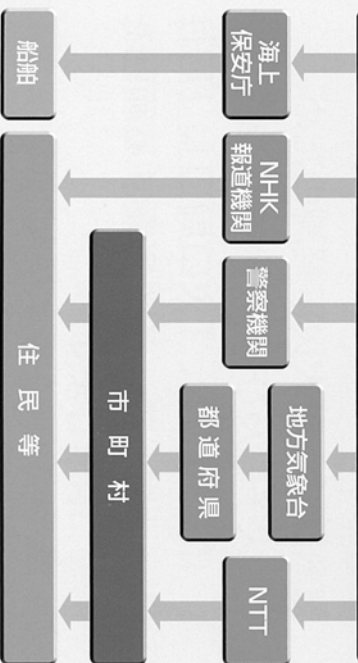
報道機関、都道府県、市町村等を通じて住民の皆さんにお知らせします。

各火山の観測データ

火山監視・情報センター



噴火警報等の発表



噴火予報及び警報で発表する噴火警戒レベル

●危険な範囲や防災対応に応じて5段階に区分し、とるべき防災行動をキーワードで発表します。

●とるべき防災行動が明確になることで、迅速かつ的確な対応が可能となります。

●噴火警戒レベル4及びレベル5の対象となる居住地域*については……**噴火警報**

●噴火警戒レベル2の対象となる火口から少し離れた所までの火口周辺*、及びレベル3の対象となる居住地域の近くまで*の火口周辺……**火口周辺警報**

*具体的な対象地域は地域防災計画等に定められます。

予報警報の略称	対象範囲	レベルとキーワード	説明		
			火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応
噴火警報	居住地域	レベル3 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要 (状況に応じて対象地域や方法を判断)。	
			居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想が高まってきている。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時等が必要 (状況に応じて対象地域を判断)。	
火口周辺警報	火口から居住地域近くまで	レベル4 避難準備	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす (この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ) 噴火発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活 (今後の火山活動の推移) に注意。入山規制等 (状況に応じて災害時必要) の避難準備等。	登山禁止・入山規制等、危険な地域への立入規制等 (状況に応じて規制範囲を判断)。
			火口周辺に影響を及ぼす (この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ) 噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	火口周辺への立入規制等 (状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断)。	
噴火予報	火口内等	レベル1 平常	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる (この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	通常の生活	特になし (状況に応じて火口内への立入規制等)。
			火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる (この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。		